

男子走幅跳 日本代表選手選考を解説！

▶ 日本代表選手選考要項

内定条件1～4での内定は対象者がいませんでした。
選考条件5～8の状況をピックアップしてご紹介します！
選考条件は若い数字から優先に最大3名選考されます。

選考条件

5

日本選手権8位以内／参加標準記録 8m27 を満たした競技者



8月8日現在：対象者なし

- (1)山浦 溪斗 (2)伊藤 陸 (3)藤原 孝輝 (4) 橋岡 優輝 (5)津波 響樹 (6)北川 凱
(7)小田 大樹 (8)山川 夏輝

※ ()内は日本選手権の順位

→8月24日までに標準記録 8m27を満たせば対象

- 3名以上が満たした場合は下記の優先順位を定める

①日本選手権の成績 ②参加標準記録有効期間内の記録

③ ①～②の基準で優劣がつかない場合は2025年度に開催される主要競技会の成績

選考条件

6

日本選手権8位以内／Road to Tokyo 参加資格を得る競技者

①山浦 溪斗 (勝浦ゴルフ倶楽部)

*日本選手権1位

②橋岡 優輝 (富士通)

*日本選手権4位

③津波 響樹 (大塚製薬)

*日本選手権5位

ターゲットナンバー
36 (1192pt)

8月8日現在

日本選手権順位	選手名	所属	ターゲットナンバー	Point
(1)	山浦 溪斗	勝浦ゴルフ倶楽部	ターゲットナンバー内	1219pt
(2)	伊藤 陸	スズキ	ターゲットナンバー外	1191pt
(3)	藤原 孝輝	東洋大学	ターゲットナンバー外	1173pt
(4)	橋岡 優輝	富士通	ターゲットナンバー内	1218pt
(5)	津波 響樹	大塚製薬	ターゲットナンバー内	1206pt
(6)	北川 凱	東海大学	ターゲットナンバー外	1083pt
(7)	小田 大樹	ヤマダホールディングス	ターゲットナンバー外	1070pt
(8)	山川 夏輝	Team SSP	ターゲットナンバー外	1101pt

- 下記の項目（数字の若い順に優先）により優先順位を定める

①日本選手権の成績 ②「Road to Tokyo」の順位 ③ 参加標準記録有効期間内の記録

④ 上記①～③の基準で優劣がつかない場合は、2025 年度に開催される国内外主要競技会

選考条件

7

参加標準記録 8m27を満たした競技者

8月8日現在：対象者なし

選考条件

8

Road to Tokyo 参加資格を得る競技者

8月8日現在：対象者なし

<ターゲットナンバーまであと少し>

伊藤 陸 (スズキ) 1191pt

※) 伊藤選手は日本選手権入賞者のためターゲットナンバーに入った場合は選考条件6に該当

男子走幅跳 日本代表選手選考を解説！

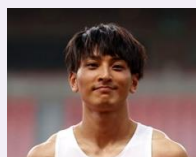
今後の出場
予定レースを
チェック！

日本選手権入賞選手は参加標準記録有効期間の**8月24日までに**
参加標準記録「8m27」を満たせば日本代表へ大きく近づきます！

また日本選手権入賞選手はRoad to TOKYOでターゲットナンバー内に入
ることで日本代表へ選考される可能性があるため、
残りの大会で、ポイントランキングを上昇させることも重要です！



8.9 SAT

2025オールスターナイト陸上

橋岡優輝 (富士通)

日本選手権4位



小田大樹

(ヤマダホールディングス)

日本選手権7位



津波響樹 (大塚製薬)

日本選手権5位



北川凱 (東海大学)

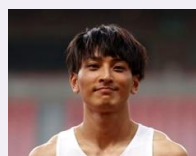
日本選手権6位



山川夏輝 (Team SSP)

日本選手権8位

8.16 SAT

Athlete Night Games in FUKUI 2025

橋岡優輝 (富士通)

日本選手権4位



津波響樹 (大塚製薬)

日本選手権5位

小田大樹
(ヤマダホールディングス)

日本選手権7位



山川夏輝 (Team SSP)

日本選手権8位

▼男子走幅跳 Road to TOKYO 最新ランキングはこちら

<https://worldathletics.org/stats-zone/road-to/7190593?eventId=10229617>